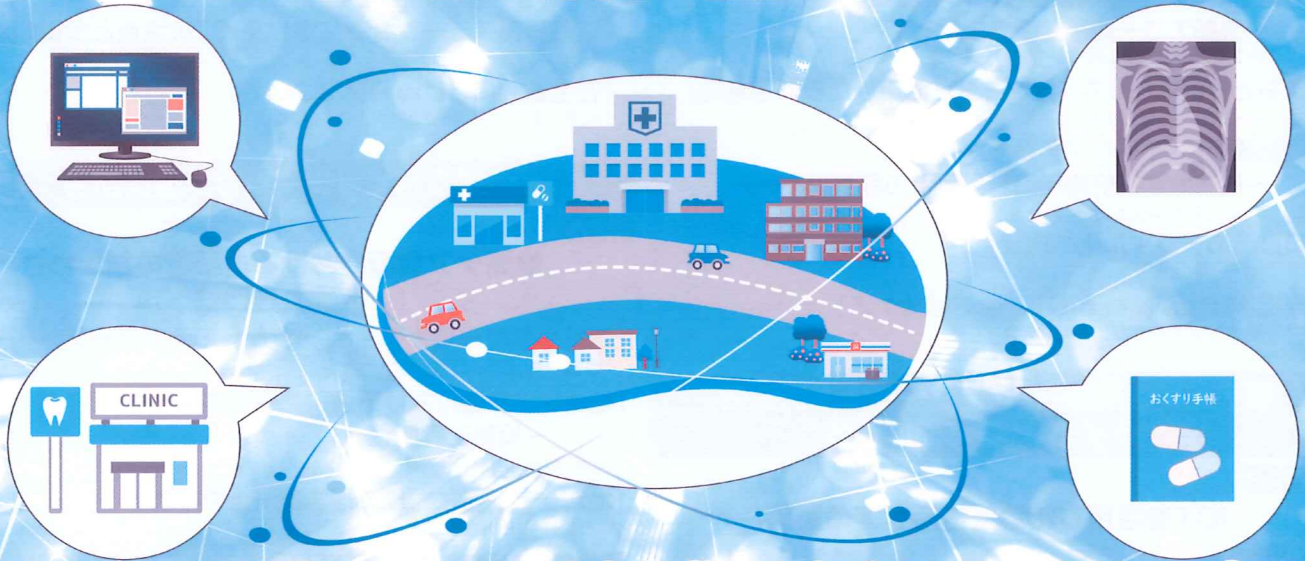


第12回

熊本県

医療・保健・福祉連携学会

くまもとの医療・保健・福祉のネットワーク



～ICTを活用した地域包括ケアの展望～

開催日 平成31年2月24日(日) 13:00～18:30

会場 熊本県医師会館 TEL096-354-3838 熊本市中央区花畑町1番13号

大会長 福田 稠 (熊本県医療・保健・福祉団体協議会会長 / 熊本県医師会会長)

プログラム

受付 12:00～
開会式 13:00～13:15
基調講演 13:15～14:35
(地域医療連携部会)
 介護保険をめぐる課題と展望
 厚生労働省老健局 局長 大島 一博氏

休憩 14:35～14:50
分科会1 14:50～16:00
 ①医療技術連携部会
 「ICTを利用した多職種連携を構築するために」
 ②居宅支援連携部会・介護サービス連携部会
 プライマリ・ケア連携部会
 「ICTを活用した地域包括ケアの展望」

休憩 16:00～16:10
分科会2 16:10～17:20
 ①地域リハビリテーション連携部会
 「地域ケア会議における各職種のかかわり
 ～役割と専門性～」
 ②居宅支援連携部会・介護サービス連携部会
 プライマリ・ケア連携部会
 「ICTを活用した地域包括ケアの展望」

休憩 17:20～17:30
市民公開 17:30～18:30
講座 「人々の健康を守るネットワークづくり
 ～最近のICTを使った取組み～」
 熊本県医師会 副会長 金澤 知徳 先生

閉会式 18:30～

参加費

会員 2,000円
非会員 4,000円 ※会員は熊本県医療・保健・福祉団体協議会構成団体会員。
 非会員は構成団体会員以外の方です。
学生 1,000円 ※当日受付にて、おつりのないようご協力ください。

◎市民公開講座はどなたでも無料で参加できます。

懇親会

大会終了後、19:00より懇親会を予定しております。
 会場: KKRホテル 2階「ローズルーム」 会費: 6,000円

申し込み

会員は各所属団体事務局へお申し込みください。
 非会員は「第12回 熊本県医療・保健・福祉連携学会事務局」(熊本県医師会内)まで。
 TEL096-354-3838 FAX096-355-6507
 締切り: 平成31年2月15日(金) まで

注意事項

◎当日、会場の駐車場はご利用できませんので、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

〈交通アクセス〉
 ●熊本市電 熊本城・市役所前 下車(徒歩2分)
 ●バス 市役所前 下車(徒歩2分)

お問い合わせ

「第12回 熊本県医療・保健・福祉連携学会事務局」(熊本県医師会内)
 TEL096-354-3838 (担当: 柴田・渡辺)

熊本県医療・保健・福祉団体協議会構成団体

熊本県医師会・熊本県歯科医師会・熊本県薬剤師会・熊本県看護協会・熊本県老人保健施設協会・熊本県老人福祉施設協議会・熊本県助産師会・
 熊本県栄養士会・熊本県放射線技師会・熊本県臨床検査技師会・熊本県歯科衛生士会・熊本県理学療法士協会・熊本県作業療法士会・
 熊本県医療ソーシャルワーカー協会・熊本県歯科技工士会・熊本県臨床工学士会・熊本県言語聴覚士会・熊本県介護福祉士会・熊本県社会福祉士会・
 熊本県介護支援専門員協会・熊本県精神保健福祉士協会 (順不同)

主催 熊本県医療・保健・福祉団体協議会 **共催** 熊本地域リハビリテーション支援協議会 **後援** 熊本県、熊本市、熊本日日新聞社、朝日新聞社、
 毎日新聞熊本支局、読売新聞西部本社、西日本新聞社、NHK熊本放送局、熊本放送、テレビ熊本、熊本朝日放送、くまもと県民テレビ、エフエム熊本、FM791

医療技術連携部会

分科会1

ICTを利用した多職種連携を構築するために

「スポーツに携わる医療関係者の中の薬剤師」

西 竜二郎（熊本県薬剤師会）

「在宅医療における臨床検査技師の可能性

～腹部エコー遠隔診断を経験して～」

氏原 亜紀（熊本県臨床検査技師会）

「くまもとメディカルネットワークを活用した多職種連携」

山澤 順一（熊本県放射線技師会）

「口腔粘膜疾患・識別システム

～熊本大学病院歯科口腔外科との取り組み～」

赤尾 浩彦（熊本県歯科医師会）

「歯科技工のデジタル化の現状」

池上 和宏（熊本県歯科技工士会）

「臨床工学技士が関わるICTと地域包括ケア」

西村 典史（熊本県臨床工学技士会）

居宅支援連携部会・介護サービス連携部会 プライマリ・ケア連携部会

分科会1・2

ICTを活用した地域包括ケアの展望

分科会1

「そもそもICT、AIとは？これからの期待と可能性について」

星子 高範（株式会社ミライト情報システム）

分科会2

「地域づくり型介護予防施策の推進

～地域診断データを活用した健康格差対策～」

西橋 静香（御船町地域包括支援センター）

「ICTを使った多職種連携の見守りネットワークの活用例」

山地 陽一（山地外科胃腸科医院）

「医療的ケア児に対するICTを活用した遠隔支援

～地域で育ち地域で暮らすために～

佐々木千穂（熊本保健科学大学）

「訪問看護ステーションにおけるICTの活用と今後の展望」

那須 正剛（訪問看護ステーションCruto）

「在宅訪問における連携について」

七田 彰子（平和薬局センター店）

地域リハビリテーション連携部会

分科会2

地域ケア会議における各職種のかかわり

～役割と専門性～

「栄養士だから見えること～食からのアプローチ」

福島 貴子（熊本県栄養士会）

「地域ケア会議における歯科衛生士の関わり

～役割と専門性～

中村加代子（熊本県歯科衛生士会）

「地域ケア会議における理学療法士の役割」

宮木 一也（熊本県理学療法士協会）

「地域ケア会議においてOTの助言できること」

元田 真一（熊本県作業療法士会）

「地域ケア会議での言語聴覚士の関わり」

内野 裕介（熊本県言語聴覚士会）

「クライアントの人生に寄り添う地域ケア会議について」

檜垣 俊輔（熊本県精神保健福祉士協会）

第12回熊本県医療・保健・福祉連携学会は、以下の団体の協賛、協力をいただいております

〔協賛団体〕 熊本大学、熊本県立大学、熊本学園大学、九州ルーテル学院大学、熊本保健科学大学、九州看護福祉大学、崇城大学、中九州短期大学、有明高等学校、玉名女子高等学校、熊本総合医療リハビリテーション学院、九州中央リハビリテーション学院、メディカル・カレッジ青照館、熊本駅前看護リハビリテーション学院、熊本社会福祉専門学校、熊本YMCA学院、熊本市医師会看護専門学校、熊本看護専門学校、国立病院機構熊本医療センター附属看護学校、上天草看護専門学校、独立行政法人労働者健康安全機構熊本労災看護専門学校、八代看護学校、天草市立本渡看護専門学校、熊本歯科衛生士専門学校、熊本歯科技術専門学校、一般社団法人熊本全日病、一般社団法人熊本県医療法人協会、日本病院会熊本県支部、公益社団法人熊本県精神科協会、熊本県高次脳機能障害検討委員会、社会福祉法人熊本県社会福祉協議会、社会福祉法人熊本市社会福祉協議会、熊本県民生委員児童委員協議会、公益社団法人熊本県老人クラブ連合会、熊本市老人クラブ連合会

（順不同）

〔協力〕 一般財団法人 熊本県ろう者福祉協会

熊本県医療・保健・福祉連携学会学術単位

●熊本県医師会 ◎日本医師会生涯教育講座4単位（取得カリキュラムコード）基調講演：12地域医療1単位 分科会：13医療と介護および福祉の連携2単位 市民公開講座：9医療情報1単位

●熊本県歯科医師会 ◎日本歯科医師会生涯研修登録システム

●熊本県薬剤師会 ◎基調講演、医療技術連携部会：日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度2単位

●熊本県栄養士会 ◎日本栄養士会生涯教育講座1単位

●熊本県介護支援専門員協会 ◎居宅支援・介護サービス連携部会、プライマリ・ケア連携部会：主任介護支援専門員更新研修の受講要件研修

●日本プライマリ・ケア連合学会 ◎専門医・認定医更新のための単位 4.5単位 プライマリ・ケア認定薬剤師の認定単位 3単位

参加申込み

参加申込先（ ） FAX - -

| 参加者氏名 | 職種名 | 所属団体名 | 懇親会 (○をお付けください) |
|-------|-----|-------------|--------------------|
| | | | 参加 不参加 |
| 施設名 | | | |
| 住所 | 〒 | | |
| | | TEL (- -) | |

※熊本県医療・保健・福祉団体協議会構成団体に所属の方は、所属団体名のご記入をお願いします。
当日の受付は各所属団体で行います。

申し込みは平成31年2月15日(金)までをお願いします。